

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

地球環境を守り社会に貢献する企業市民であり、グローバルに企業価値を創造し、世界のお客様に感動を与える製品を提供する

② 中長期の経営戦略

1. コア事業のコスト競争力強化

ピストンリング等既存エンジン部品で勝ち残り、非自動車関連既存事業の拡大とコスト競争力強化。2020年代半ばまでは既存部品・製品のビジネス拡大と経営資源シフト。

3. 非内燃機関の次世代コア事業拡大

業務・資本提携・共同開発でオープンイノベーション追求。水素・e-Fuelなど次世代燃料技術、高機能樹脂・異種材接合、EMC技術、熱エンジニアリング技術を育成。

2. 危機に対応した経営基盤再構築

操業体制見直しや合理化による損益分岐点引下げ。聖域のない選択と集中で固定費削減を継続。DXによる業務改革を一層推進

4. 日本ピストンリング株式会社との経営統…

2023年10月2日にリケンNPR株式会社設立。両社リソース統合で自動車エンジン部品の収益力強化と非自動車領域での次なるコア事業創出をスピード感をもって実現

③ 対処すべき課題

① 世界経済の不透明性

- ・物価上昇・金融セクター混乱への対応
- ・地政学的リスク（ロシア・ウクライナ情勢、米中貿易摩擦）への対応
- ・サプライチェーン脆弱性とレアメタル供給不安定性への対応

② 自動車産業の大変革への対応

- ・電気自動車等環境対応車増加と自動運転等技術開発への対応
- ・モビリティの脱炭素化と動力多様化への対応
- ・将来予測困難な環境下での事業継続

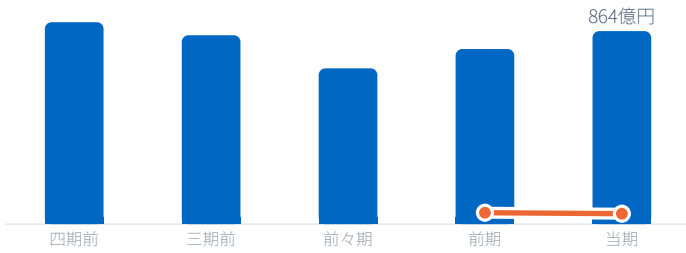
③ 経営基盤強化と資産効率化

- ・ROE向上に資する保有資産の選別・整理
- ・固定資産・棚卸資産・有価証券の定期的な検証と廃却・売却

面接で使えるポイント

- ・電気自動車やe-Fuelなど次世代燃料技術開発で、自動車産業の『100年に一度の大変革期』を主導したい
- ・2023年10月のリケンNPR設立を通じ、日本ピストンリング株式会社との経営統合で非内燃機関事業を拡大する新ビジネスに貢献…
- ・サイバーセキュリティ、DX、カーボン・ニュートラルなど複合課題に全社で対応する経営基盤再構築を推進したい

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

当社、子会社21社（うち海外10社）及び関連会社7社（うち海外4社）で構成され

主力事業・セグメント

・機械（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・平均勤続18.8年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
864億円営業利益率
5.4%財務健康度
59点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 56.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
639万円平均年齢
42.6歳平均勤続
18.8年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

